

河北中

より良い校則 生徒主体で



これがイチオシ

あいさつ坂で礼儀学ぶ

河北中学校の伝統の一つに「あいさつ坂」があります。登下校の際に全校生徒が通るこの坂道では、先生や保護者の方、お客さまが通るときには足を止め、車の方を向いてあいさつします。河北中生は3年間毎日、この坂を通過することで礼儀を身に付けます。

上り下りが大変な坂道ですが、友達との会話を楽しみながら登下校することで仲を深めることもできます。あいさつ坂でのあいさつは河北中の大切な伝統の一つなので、これからも後輩たちへつないでいきたいです。

学校名 石巻市立河北中学校
所在地 石巻市小船越山畑250
創立 1981年
電話 0225(62)2374
校長 鈴木 和博
生徒 121人

河北中学校では、生徒会執行部を中心に校則の見直しを行っています。これまでに通学用スニーカーの白色以外の使用許可、通学時に着用する指定上着の廃止、髪形についての再検討などを行いました。

方へアンケートを取り、大人の考えを聴きました。通学用靴下について「白靴下は汚れやすいため、黒色などの他の色も許可してほしい」という意見を参考に、本年度から「靴下は白色のみ」という校則を「黒色や紺色も可」と改善しました。



より良い学校生活が送れるよう、今の時代に合わせて改善された校則

編集委員 畠山新大、山内琥太郎、伊勢崎瑠依、今野永翔(2年)
指導教員 布施香苗、三上晶子

何度も話し合い見直す

わが校わがまち スクール通信



今回は 八乙女小(仙台市) 利府西中(利府市)

未来の町づくりを考える

松岩小

自然環境テーマに学習

私たちの学校は「海」「山」「川」に囲まれた自然豊かな場所にあり、自然環境をテーマにした学習が盛んです。総合的な学習の時間では、松岩公民館の「プラットフォーム事業」を活用し、出前授業や体験活動を通し、自然の大切さや地域の方々の思いなどを学んでいます。見学や体験の後には感謝の気持ちを込め、手紙を書いたり、新たな問いを立てたりし、次の学びへと生かしています。地域は、自然だけでなく、歴史的な遺産も豊か



これがイチオシ

活気あふれる運動行事

松岩小学校は、気仙沼地域では児童数が一番多く、活気にあふれています。その中でも、特に力が入って盛り上がるのが「運動会」や「市内体育祭」などの運動に関する行事です。

運動会では、6年生に代々伝わる「松小ソーラン」や、プログラムの最後を締めくくると「紅白対抗リレー」が会場を盛り上げます。市内体育祭では、今年もたくさんのお賞を果たすことができ、5、6年生の応援にも力が入りました。松岩小の伝統としてこれからも頑張りたいです。

学校名 気仙沼市立松岩小学校
所在地 気仙沼市松崎五駄鱈5
創立 1873年
電話 0226(22)7153
校長 佐々木 裕作
児童 320人



地域の自然や歴史に触れる子どもたち。羽田神社からの眺(なが)め(右)上煙雲館(右)古谷館八幡神社(左)上平良八雲神社(左)下

編集委員 木村空、吉田美結、菊田愛珠、斉藤結南(6年)
指導教員 松岡恵理、佐藤佑樹